

September 2019

Yamamoto Town Public Relations

やまもと

9

No. 478

★キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち



赤ちゃん和妈妈のホットスペース

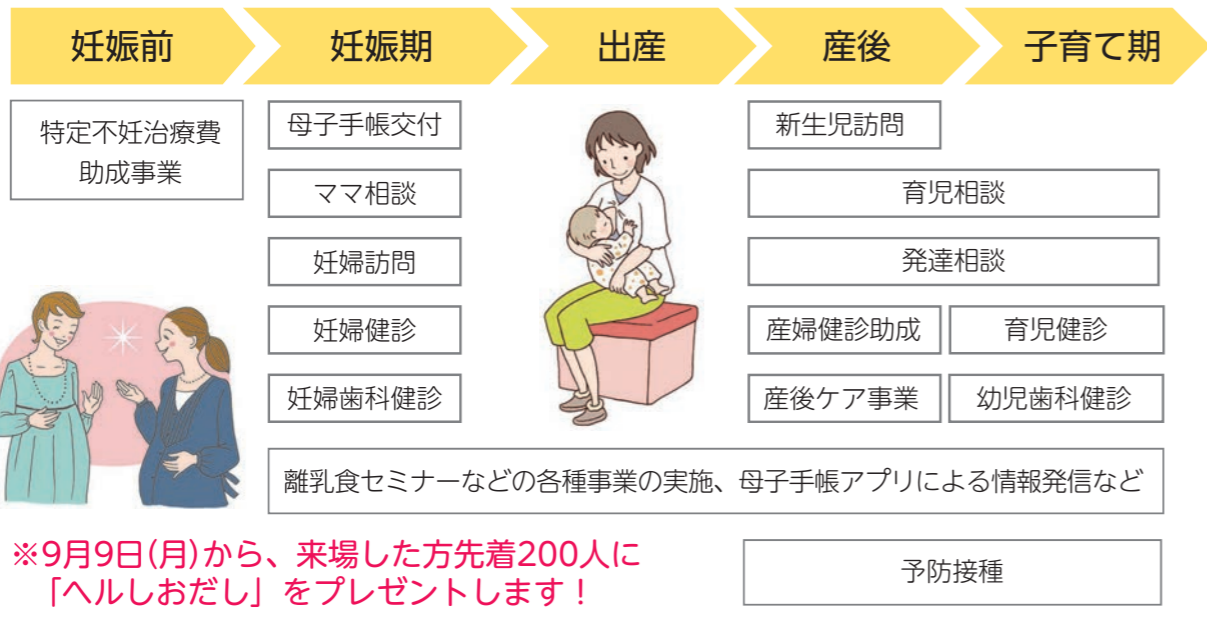
子育て世代包括支援センター本格スタート! (関連記事P2~3)

●目次 (contents)

- | | | | |
|----------|-------------------------------------------|----------|----------------|
| P 2 ~ 3 | 山元版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」が9月から本格的に事業を開始しました! | P15 ~ 17 | やまもと産業広場 |
| P 4 ~ 12 | Yamamoto Information | P18 ~ 21 | 元気やまもと 21 |
| P13 | 子育てイベント情報 | P22 | 上下水道事業所からのお知らせ |
| P14 | 生涯学習コーナー | P23 ~ 25 | まちの話 |
| | | P26 ~ 31 | くらしの情報 |
| | | P32 ~ 33 | 情報局やまもと |

～「チーム山元」心をひとつに～

山元版ネウボラ 子育て世代包括支援センターの取り組み



※9月9日(月)から、来場した方先着200人に「ヘルシおだし」をプレゼントします！



離乳食セミナー

産前・産後のサポートを強化しています!!
 町では、「子育て世代包括支援センター」の取り組みの環境として、産前・産後のサポートを強化しています。産前の「妊婦訪問」では、助産師・保健師が妊娠後期の妊婦さんのお宅を訪問し、妊娠中の不安や悩みに対応しています。
 産後は、産後2週間健診と産後1カ月後健診の「産後健診」を受診した方を対象に、その費用を助成しています。(上限は1回あたり5000円)
 さらに、産後の体をゆっくり休めたい方のために、スズキ記念病院(若沼市)の日帰りデイサービスを1日1000円で利用できる「産後ケア事業」も行っています。(事前申請が必要です)
 詳しくは、左記までお問い合わせください。

問 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

悩みや不安がある場合は、お気軽にご相談ください。
相談事例
 「初めての妊娠で不安がいっぱい」
 「ミルクの足し方が不安」
 「出産後なんとなく気分が落ち込む」
 「育児疲れでイライラしちゃう」
 「ことばなどの発達が心配」
 「母乳はいつ頃やめたらいいのかわからない」
 「言っことを聞いてくれない」
 「離乳食を食べてくれない」
 「夜泣きがひどくて大変」



元気やまもと子育てアプリ「母子モ」をご利用ください
 元気やまもと子育てアプリ「母子モ」は、母子手帳機能をはじめ、妊婦健診や子どもの乳幼児健診の記録ができるほか、予防接種日や健診日など、町からのお知らせが届くサービスです。利用料は無料です。
 詳しくは、左記QRコードをスマートフォンで読み込んで、ダウンロードしてください。
 アプリを利用できない環境の方は、ウェブ版をご利用ください。
 URL <https://www.mch.jp>



山元版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」が9月から本格的に事業を開始しました!!
 昨年度から進めてきた保健センターの改修工事が完了し、山元版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」として、9月から本格的に事業を開始しました。

名 称 山元町子育て世代包括支援センター
開所時間 月～金曜日 9時～17時
 ※祝日、年末年始を除きます。
所在地 山元町浅生原字日向12-1 (中央公民館隣)
 ※これまでの保健センターと同じ場所です。
連絡先 ☎ 36-9836

ネウボラとは?
 フィンランド語で「アドバイスの場所」を意味し、保健師が中心となって、妊産婦や子育て家庭に寄り添いながら、産前・産後をはじめ、子育て全般にわたって切れ目なく支援する制度です。
 「子育て世代包括支援センター」には、助産師や保健師、管理栄養士などの専門職員が常駐し、母子手帳の交付や育児相談、乳幼児健診をはじめ、子育ての不安や悩みなど、子育て全般に関する相談窓口の役割を担います。
 センターでは、子育て世代のライフステージにおける妊娠・出産・育児への切れ目ない支援を行うため、さまざまな取り組みを進めていきます。



▲ピンク色を基調とした、広々としたホール



▲入口は、ピンク色の柱が目印です

「町議会議員一般選挙」立候補予定者説明会を開催します

本紙8月号でお知らせしましたとおり、任期満了に伴う「町議会議員一般選挙」が10月27日(日)に行われる予定です。

町選挙管理委員会では、立候補に関する手続きや選挙運動などの説明を行う立候補予定者説明会を下記のとおり開催します。

立候補を予定されている方(または代理人)は、ご出席ください。
立候補予定者1人につき3人まで出席できます。

日時 9月26日(木) 14:00～
場所 中央公民館 2階 会議室

※事前申し込みは不要です。

☎ 選挙管理委員会事務局(総務課内) ☎ 37-1111



【18歳～29歳対象】選挙の投票立会人を募集します

町選挙管理委員会では、若い方々に政治や選挙に関心を持っていただくと同時に、選挙をより身近なものに感じていただくために、**18歳～29歳の方を対象に、下記のとおり投票立会人を募集します。**

投票立会人にご応募いただいた方は「投票立会人台帳」に登録させていただき、選挙が行われることに従事していただけるかを確認します。有効期間は、登録から3年間です。

応募資格	町内在住(住民登録がある方)で選挙権を有する18歳～29歳の方	
従事内容	投票が公正かつ適切に行われるよう投票所での立ち会いを行います。	
立ち会の種類	期日前投票	当日の投票
従事期間	選挙の公示日(告示日)の翌日から投票日の前日まで	投票日
従事時間	8:20～20:10	6:40～19:20
従事場所	山元町役場 1階 大会議室	投票区の投票所
報酬額	9,600円	10,900円

※選挙によって従事期間が異なります。
※報酬額は、1回あたりの所得税控除前の金額です。
※交通費、食事などの支給はありません。

応募する方は、町選挙管理委員会事務局(総務課内) 備え付けの「投票立会人登録申込書」に必要事項を明記の上、郵送またはご持参ください。(郵送先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32番地 選挙管理委員会事務局宛)

詳細は、町ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

☎ 選挙管理委員会事務局(総務課内) ☎ 37-1111

小・中学校のエアコン整備が完了! 2学期から全校一斉に稼働しました

町では、夏休み期間中に、全ての小・中学校の普通教室と一部の特別教室にエアコンを設置し、2学期から全校一斉に使用を開始しました。
児童・生徒の健康面に配慮し、より一層授業に集中できる快適な学習環境を整えたことで、今後、大きな効果が期待できます。



▲エアコンが設置されて、快適な環境で2学期がスタートしました

☎ 町教育総務課 総務班 ☎ 37-15115

きれいな町、きれいな地域をめざして 清掃活動を実施します

宮城病院クリーンキャンペーン



地域医療の中核を担う宮城病院の周辺環境整備にご協力をお願いします。参加者には、同日に開催される「山元はじまるしえ」の商品引換券を贈呈します。(関連記事本紙16ページ)

日時 10月6日(日) 9:00～11:00

※集合8:50、宮城病院玄関前

内容 草刈り、枝払い

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

町内一斉清掃



町の美しい生活環境を守るため、今年も「町内一斉清掃」を実施します。

この清掃活動は、毎年、多くの方々の参加を得て実施しています。各地域内で近隣の方などに参加の声をかけていただくなど、ご理解とご協力をお願いします。

日時 10月6日(日) 6:00～

※開始時刻は行政区により異なる場合があります。詳細については、後日回覧にてお知らせします。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112



▲不法投棄されたタイヤ

9月は廃棄物不法投棄防止強化月間です
廃棄物の不法投棄などの根絶に向けて、宮城県では毎年9月を「不法投棄防止強化月間」と定めています。不法投棄をすると、100万円以下の罰金刑または5年以下の懲役刑に科されるおそれがあります。不法投棄は重大な犯罪です。この機会に一人ひとりが「不法投棄をしない」「させない」「許さない」という意識を持ち、不法投棄のない地域をつくりましょう。

消防団秋季消防演習(ポンプ操法競技会)

団員の頼もしい姿に安心!

8月25日、山下第二小学校を会場に、山元町消防団による秋季消防演習が実施されました。

消防演習は、団員の消防技術向上や士気高揚、規律の確保を図ることを目的として、毎年春、秋の2回実施しています。

今回の演習では、消火活動時の基本となる消防ポンプ操法の技術向上を図るため、各班対抗で「ポンプ操法競技会」を実施しました。各班とも、本番に向けて訓練を重ねた成果をいかんなく発揮し、その見事な操法技術に会場からは惜しみない拍手が送られました。



▲4人1組で基本動作の正確さや速さを競いました

問 総務課 危機管理班 ☎ 37-11111

成績上位班の結果

- 優勝 第1分団第4班(小平区)
準優勝 第1分団第3班(大平区)
第3位 第2分団第3班(山下区)

消防団員募集

現在、町消防団では団員を募集しています。「大切な人」「大切なまち」を守るため、消防団の活動に参加してみませんか。詳しくは、総務課危機管理班(☎37-1111)までお問い合わせください。

入場無料!宮城県警察音楽隊「避難訓練コンサート」を開催します

「もしコンサート開演中に地震が発生したら…」今回のコンサートでは、警察音楽隊の演奏中に地震が起きたことを想定した「避難訓練」を行います。コンサートを楽しみながら、避難訓練も行うことができる機会です。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

日時 10月12日(土) 13:00~(開場12:30)
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」
定員 200人

入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

配布期間 9月4日(水)~ ※定員に達した時点で終了
配布場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」、防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」、中央公民館
※詳細は、チラシやポスターをご覧ください。

問 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」☎37-5592

「第2回防災キャンプ」開催報告



▶火起こしに奮闘する子どもたち

7月30日と31日の1泊2日の日程で、防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」を会場に、町内の小・中学生40人が防災キャンプを体験しました。この防災キャンプは、自然災害に対し、主体的に行動できる青少年の育成と地域防災力の向上を目的に昨年より実施しているものです。

今回は、非常用トイレ(マンホールトイレ)の設置や火起こしなどを体験したほか、陸上自衛隊の指導のもと、応急担架の作り方や単三電池の活用法を学びました。また、仙台管区気象台の講義では、雲の見方をはじめ、日ごろの生活に役立つ天気の見方についても学びました。参加者からは「災害になった時に役に立つと思った」「防災のことを楽しみながら学べた」と好評で、2日間にわたり、充実した時間を過ごしたようでした。

問 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」☎38-0301

プレミアム付商品券特設販売会を開催します

本紙8月号でお知らせしました住民税非課税者や子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券事業の実施にあたり、商品券の特設販売会を開催します。
日時 9月29日(日) 11時~16時

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」

※対象者には、9月中旬ごろに引換券を郵送します。プレミアム付商品券を購入する場合は、引換券と現金をご持参ください。

※商品券は、9月30日(月)~令和2年2月28日(金)までの間、巨理山元商工会山元事務所(☎37-0543)で購入できます。(土・日、祝日、年末年始は除く)

問(住民税非課税者) 保健福祉課 福祉班 ☎37-11113
(子育て世帯) 子育て定住推進課 子育て支援班 ☎36-90035

秋の交通安全運動のお知らせ

全国一斉に秋の交通安全運動が展開されます。皆さんで、交通安全を心がけましょう。

実施期間

9月21日(土)~9月30日(月) 交通死亡事故ゼロを目指す日 9月30日(月)

運動の重点項目

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保
高齢者運転の交通事故防止
夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
すべての座席のシートベルトとチャイルドシート
の正しい着用の徹底
飲酒運転の根絶



▲昨年の交通安全パレード(山下第一小学校)

問 総務課 危機管理班 ☎37-11111

新しい医療費助成受給者証を郵送します

各医療費助成受給者証の有効期限は、9月30日(月)です。引き続き受給資格を有する方には、新しい受給者証を9月下旬に郵送します。有効期限を過ぎた受給者証は使用できませんので、ご注意ください。

なお、各医療費助成とも昨年中の所得が基準額以上の方は、対象外になります。対象外の方には非該当通知を送付します。

各医療費助成制度

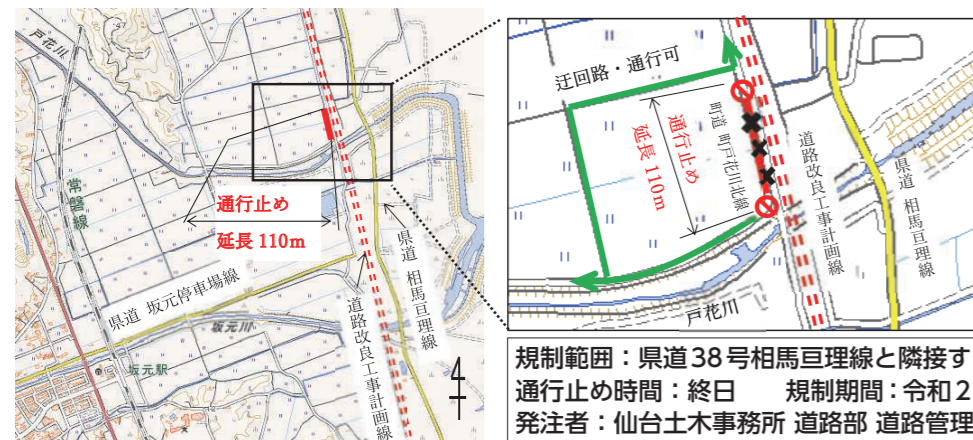
- 子ども医療費助成
○ピンク色の受給者証
○母子父子家庭医療費助成
○水色の受給者証
○心身障害者医療費助成
○黄色の受給者証

問 子ども医療費助成・母子父子家庭医療費助成

子育て定住推進課 子育て支援班 ☎36-90035
心身障害者医療費助成 保健福祉課 福祉班 ☎37-11113

町道通行止めのお知らせ

県道38号相馬巨理線(嵩上げ道路)の工事に伴い、隣接する町道町戸花川北線の一部が通行止めになっています。町民の皆さんをはじめ、利用する方々には長期にわたってご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



規制範囲: 県道38号相馬巨理線と隣接する町道町戸花川北線
通行止め時間: 終日 規制期間: 令和2年12月31日まで
発注者: 仙台土木事務所 道路部 道路管理第二班 ☎022-297-4316(直通)
受注者: 奥田建設株式会社 ☎0223-23-1072

この地図は、国土地理院「地理院地図」をもとに宮城県仙台土木事務所道路部道路管理第二班が作成しました

問 建設課 用地行政班 ☎29-8005

認知症について理解を深めましょう～9月は「世界アルツハイマー月間」です～

認知症への理解をすすめる、本人や家族への施策の充実を目的に、国際アルツハイマー病協会が9月を「世界アルツハイマー月間」、9月21日を「世界アルツハイマーデー」に制定し、さまざまな啓発活動が行われています。

現在、65歳以上の7人に1人(65歳以上の人口の約15%)が認知症と考えられ、今後はさらに増える見込みです。

認知症になっても本人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、認知症について正しい知識を持ちましょう。

認知症はどんな病気？

認知症は、脳の病気によって脳の細胞の働きが悪くなるために、さまざまな症状が出ます。

【症状の具体例】

- ①記憶障害(物をどこに置いたか忘れる)
- ②見当識障害(自分がどこにいるのわからなくなる)
- ③実行機能障害(慣れた場所への行き方がわからなくなる)
- ④理解・判断力低下(使い慣れた道具などの操作が苦手になる)
- ⑤意欲低下(趣味や好きな事に興味を示さなくなる)



認知症は早期発見・早期対応が重要です。「物忘れが気になる…認知症かな?」と思ったら、早期に診断を受けましょう。また、症状が軽いうちに認知症について理解を深め、今後の生活に備えることで、自分らしい生き方を考えましょう。

認知症に関する活動のお知らせ ～一人で悩まず、仲間とつながりましょう～

「認知症カフェ」よりどころサロン

毎月開催しているよりどころサロン「認知症カフェ」は、認知症の方とその家族、地域の誰もが気軽に集える場所です。お気軽にご参加ください。

日時 9月30日(月) 10:00～12:00

場所 防災拠点・山下地域交流センター
「つばめの杜ひだまりホール」

内容 認知症ミニ講話 & ミニ体操、脳トレ
茶話会、個別相談、創作活動など

参加費・申し込み 不要

認知症家族交流会「講演会」

認知症への理解を深めるため、下記のとおり講演会を開催します。

日時 10月17日(木) 13:30～15:00

場所 防災拠点・山下地域交流センター
「つばめの杜ひだまりホール」

内容 講演「認知症について理解しよう」

対象者 どなたでも

参加費 不要

申し込み 10月11日(金)まで下記問い合わせ先に
直接申し込みください。

認知症サポーター養成講座を受講しませんか？

認知症を正しく理解し、偏見を持たずに、認知症の方やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成講座を受講しませんか。今年8月末現在で、759人が修了しています。

養成講座の開催希望がある場合は、下記までご連絡ください。(受講人数5人以上が開催要件)

認知症の相談は「地域包括支援センター」へ

認知症地域支援推進員や認知症初期集中支援チームなどの専門職員が、相談や訪問を通じて、必要な医療や介護サービスに結びつけるサポートをします。

☎ 地域包括支援センター ☎ 37-3901

10月1日お「法の日」でも

今年で60回目を迎える「法の日」は、国民の皆さんに法の役割や重要性について考えていただくきっかけになるようにと、裁判所、検察庁及び弁護士会の協議で提唱され、昭和35年、政府によって「国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日」として定められました。

町では、法の日記念行事として、左記のとおり、司法書士や行政書士による無料法律相談と、人権擁護委員による人権相談を行います。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

「法の日」無料相談会

日時 10月1日(火)

10時～15時

場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」会議室3
相談員 司法書士、行政書士、人権擁護委員

☎ 町民生活課 生活班
37-11112

10月1日からの1週間は「法の日」週間です。仙台の裁判所では、左記のとおり一日無料法律相談を実施します。

一日無料法律相談

日時 10月4日(金)

9時45分～15時

場所 仙台地方・家庭裁判所
☎ 仙台家庭裁判所 総務課
022-745-6203

「全国一斉!」

法務局休日相談所

日時 10月6日(日)

13時～15時

場所 仙台法務局本局
内容 相続登記、戸籍、人権に関する相談など

※相談は無料で、事前予約制です。

※その他、同日に講演会も開催されますので、詳しくは左記までお問い合わせください。

☎ 仙台法務局 民事行政調査官室
022-225-5720

10月1日から年金生活者支援給付金制度が始まります

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。

10月1日(火)から下記のとおり制度が開始されますので、受給対象となる方々は、請求書の提出をお願いします。なお、事務手続きなどは、日本年金機構(年金事務所)が行います。

対象者(①または②に該当する方)

- ①老齢基礎年金を受給している方(以下の要件全てを満たす必要があります)
 - ・65歳以上である。
 - ・世帯員全員が、市町村民税が非課税である。
 - ・年金収入額とその他所得額の合計が、約88万円以下である。
- ②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
 - ・前年の所得額が約462万円以下である。

給付金額

月額5,000円を基準として、保険料の納付期間などに応じて給付金が算出されます。

請求手続き

- ①平成31年4月1日以前から年金を受給している方
※対象者には、日本年金機構から請求手続きの案内が9月上旬から順次届きます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に必要な事項を記入のうえ、提出してください。
- ②平成31年4月2日以降に年金を受給し始めた方
※年金の請求手続きと併せて、年金事務所または町民生活課、坂元支所のいずれかの窓口で手続きを行ってください。

ご注意ください

- ・請求手続きの案内が届き次第、速やかに手続きを済ませるようにしてください。
- ・日本年金機構や厚生労働省の職員を装った不審な電話や案内にご注意ください。日本年金機構や厚生労働省の職員が、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。

☎ 給付金専用ダイヤル ☎ 0570-05-4092 / 町民生活課 窓口班 ☎ 37-1112 / 坂元支所 ☎ 38-0301

認定区分

幼稚園や保育所などを利用する際は、町から認定を受ける必要があります。

認定には子どもの年齢や保育の必要性に応じて、1号認定から3号認定までの3つの区分があり、認定区分によって利用できる施設や時間が変わります。

子どもの年齢	認定区分		利用できる施設
満3歳以上	1号認定	満3歳以上小学校就学前で、幼稚園を希望する子ども	幼稚園
	2号認定	満3歳以上小学校就学前で、保育が必要な子ども	
満3歳未満	3号認定	満3歳未満で保育が必要な子ども	保育所

幼稚園などを利用している場合は「幼児教育・保育の無償化」に関する手続きが必要です

幼稚園や一時預かり事業などを現在利用している方や今後利用する方は、下記のとおり「幼児教育・保育の無償化」に関する申請手続きが必要です。**10月分の利用料から無償化の適用を受ける場合は、9月11日(水)までに申請が必要です。**

利用している施設	児童の状況	保育の必要性	提出する書類
保育所	2・3号認定児童	あり	提出不要
幼稚園	満3歳以上児童	なし	施設等利用給付認定申請書(1号)
		あり	施設等利用給付認定申請書(2・3号)
一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業	満3歳以上児童	あり	施設等利用給付認定申請書(2・3号)
	満3歳未満の非課税世帯の児童	あり	

※申請書類は、下記子育て定住推進課に備え付けています。また、申請の際は、保育の必要性を証明する書類(就労証明書など)を添付してください。

☎ 子育て定住推進課 子育て支援班 ☎ 36-9835

10月から「幼児教育・保育の無償化」が始まります

本紙8月号でお知らせしました「幼児教育・保育の無償化」について、対象児童や対象経費などを詳しくお知らせします。

保育所の場合

対象児童

- ・3～5歳児クラスの全ての児童
- ・0～2歳児クラスの住民税非課税世帯の児童

対象経費

利用者負担額(保育料)が対象です。延長保育料、教材費、行事参加費など実費徴収分は、これまで通り保護者負担です。

3歳～5歳児クラスの児童は、副食費(おかず、おやつ代)が利用者負担額(保育料)から切り離され、これまで通り保護者負担です。副食費は、年収360万円未満相当の世帯の児童分、第3子(0歳～小学校就学前までの子でカウント)以降分については免除されます。

保育所入所者向け説明会を開催します

対象 保育所入所中の保護者および保育所入所検討中の保護者

日時 令和元年9月13日(金) 19:00～

場所 つばめの杜保育所 遊戯室

内容 保育料無償化と副食費の変更について など

※申し込みは不要です。直接会場へお越しください。



幼稚園の場合

対象児童

- ・満3歳児～5歳児クラスの全ての児童

対象経費

幼稚園の利用料(子ども・子育て支援新制度未移行幼稚園は上限額25,700円)、預かり保育利用料(上限額11,300円で保護者の就労などによる保育の必要性がある場合に限り。満3歳児クラスは非課税世帯のみ)が対象です。

教材費、行事参加費、副食費など実費徴収分はこれまで通り保護者負担です。副食費は、年収360万円未満相当の世帯の児童分、第3子(3歳～小学校3年生までの子でカウント)以降分については免除されます。

認可外保育施設(一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業)などの場合

対象児童

- ・保育の必要性がある3～5歳児クラスに該当する全ての児童
- ・0～2歳児クラスに該当する住民税の非課税世帯の児童

対象経費

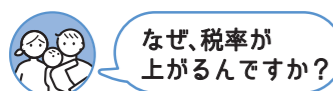
一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業などの利用料が対象です。

無償化上限額(月額)

3～5歳児クラス年齢児童は37,000円、0～2歳児クラス年齢児童は42,000円が上限となります。

2019年10月1日、消費税・地方消費税の税率は10%へ。

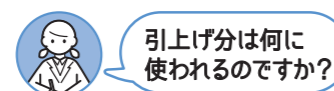
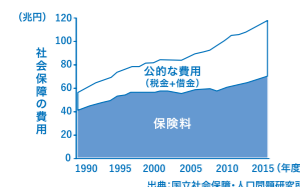
※10%のうち2.2%は地方消費税です。



なぜ、税率が上がるんですか?

社会保障制度を次世代に引き継ぎ、みんなが安心できる社会にするため

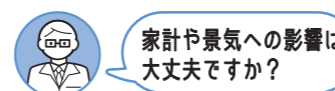
日本では高齢化が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の引上げが必要です。



引上げ分は何に使われるのですか?

すべての世代を対象とする社会保障のために

引上げ分は、消費税・地方消費税ともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育(大学など)の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。



家計や景気への影響は大丈夫ですか?

家計と景気、両方の視点から対策を実施します

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食品(お酒・外食を除く)と新聞(定期購読契約、週2回以上発行)に係る税率を8%に据え置きます(軽減税率制度)。このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。



知っていますか、地方消費税 一般に「消費税」と言うのは、消費税(国税)と地方消費税(地方税)を合計したものです。地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

政府広報 消費税 検索



介護保険運営委員会委員を募集します

町民の皆さんの意見を反映しながら、介護保険に関する施策を円滑かつ適切に実施するため、町では、山元町介護保険運営委員会を設置しています。このたび、任期満了に伴い、新しい委員を下記のとおり募集します。

職務内容	山元町介護保険事業の事業計画策定及び進行管理
応募資格	40歳以上の町民で、介護保険事業運営に関心がある方
募集人員	4人
任期	10月1日～令和3年9月30日(2年間)
応募方法	保健福祉課備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、提出してください。
応募期間	9月6日(金)～9月20日(金) ※土・日、祝日を除く

☎保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

臨時職員募集のお知らせ

1 募集職種・応募資格など

職種	業務内容	募集人数	任用期間	応募資格等	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付・問い合わせ課
保育士	保育業務	7人	R1.10.1～R2.3.31	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方(※1)	つばめの杜保育所	月額 8,300円 時給 1,070円(※2)	月～土のうち ①週5日7時間45分 ②7:30～11:30(4時間) ③14:00～18:00(4時間) 勤務日数等応相談	子育て定住推進課 ☎36-9835
児童厚生員	児童館活動の企画・運営、児童の指導育成など	1人		(※3)	こどもセンターほか	時給 1,010円(※2)	月～土のうち5日間 ①9:00～14:00(うち4時間) ②13:15～17:15(4時間) 勤務日数等応相談	
特別支援教育支援員	児童生徒の日常生活や学習活動のサポート業務	2人		児童生徒の日常生活や学習活動のサポート業務が可能なる方	町内小中学校	時給 880円	月～金(週5日) 8:15～16:00 7時間 長期休業中除く	教育総務課 ☎37-5115

- ※1 幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師の資格を有する方は若干名の採用
- ※2 正規職員の通勤手当に相当する額を賃金に上乗せして支給
- ※3 (1) 保育士、社会福祉士の資格を有する方、(2) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校または中等教育学校の教諭となる資格を有する方、(3) 高校卒業程度で2年以上児童福祉事業に従事した方、(4) 大学および大学院で社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方 など

2 勤務条件など

- (1) 任用期間 上記のとおりです。
- (2) 各種保険 勤務条件などにより、社会保険、雇用保険、労災保険に加入します。
- (3) 賃金支払日 月末締め翌月15日支払い(土・日・祝日の場合はその前日)

3 申込方法・受付期間など

- (1) 申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、「受付・問い合わせ課」に提出してください。
※郵送の場合は受験票送付用として、住所・氏名を記入し、切手を貼付した封筒を同封してください。
- (2) 受付期間 9月4日(水)～9月20日(金) 8:30～17:00(土・日・祝日除く)
郵送の場合は、9月20日(金)到着分まで有効
- (3) 郵送先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 「受付・問い合わせ課」宛
※封筒の表に「臨時職員採用試験申込」と朱書ください。
- (4) 選考方法 書類審査および面接により選考します。
※面接は9月下旬を予定しています。(詳細は申し込み時に説明します)

子育てイベント情報

「敬老の日」に感謝の気持ち伝えよう

日ごろの感謝の気持ちを込めて、おじいちゃん、おばあちゃんに手作りカードをプレゼントしませんか。シールを使って簡単なカードを作り、最後にお子さんの写真を貼って完成です。左記期間のうち都合の良いときに作成できますので、お気軽にこどもセンター職員にお声がけください。

実施期間 9月9日(月)～13日(金) 10時～11時

対象者 町内在住の未就学児



▲かわいいシールとお子さんの写真を貼って完成です

第4回ちびっこひろば「きりり☆」参加者募集

今回は、音楽を聴きながらお子さんへ語りかけたり、体を動かしたり「親子でリトミック」を行います。ゆったりと親子のスキンシップの時間を楽しんでみませんか。



▲リトミックで親子の愛着が高まります

日時 9月26日(休) 10時30分～11時30分

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」

対象者 未就学児とその保護者

こどもセンター ☎36-7251
FAX 36-8634
参加費 無料
申し込み 不要
※見守り託児があります。
☎36-8948
NPO法人
子育てひろば
夢ふうせんイベント

お腹にしっかり力が入り、軸がしっかりしてぐらつかない身体を親子でつくる「おやコア体操」です。



▲動きを良くする土台作りをお手伝いします

日時 9月25日(休) 10時～11時30分

場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」

講師 コンディショニングインストラクター 関本咲子氏

対象者 未就学児とその保護者(祖父・母可)
持ち物 バスタオル、水分補給ができるもの
※動きやすい服装でお越しください。

申込期限 9月24日(火)

○おひるねアート

お子さんの寝顔や笑顔、泣き顔など、今その時だけの瞬間を思い出に残しませんか。来年の年賀状にもおすすめです。



▲おおかま みづえ 氏によるおひるねアート作品

日時 10月2日(休) 10時～11時30分

場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」
講師 日本おひるねアート認定講師 おおかまみづえ氏

対象者 未就学児とその保護者(祖父・母可)
定員 10組

※申し込み多数の場合は抽選になります。
申込期限 9月25日(火)

○思い出フォトフレーム作り

マスキングテープやスタンプを使ったフォトフレーム作りです。
日時 10月8日(火) 10時～11時30分

場所 こどもセンター
講師 Labo&Studio iO A O B A カメラマン 阿部悦子氏
対象者 未就学児とその保護者(祖父・母可)
定員 15組
※申し込み多数の場合は抽選になります。
持ち物 デコレーションに使用する写真数点
申込期限 10月1日(火)
※見守り託児があります。

各イベントへの参加申し込みは、左記問い合わせ先まで直接ご連絡ください。
NPO法人子育てひろば 夢ふうせん
☎080-4076-3570 (栗和田)

やまもと産業広場

狩猟免許などの取得を支援します

町では、農作物に被害を与えるイノシシなどの有害鳥獣対策のさらなる推進を図るため、新たに狩猟免許などの取得者に対し、経費の一部を補助します。

1 補助対象者要件(下記の要件を全てを満たす方)

- (1) 町内に住所を有する者
- (2) 新たに狩猟免許の取得等をする者
- (3) 町税等の滞納がない者
- (4) 暴力団員等でない者
- (5) 町の鳥獣被害対策実施隊事業に参加する者

2 種別毎の補助対象経費および補助割合

- (1) 狩猟免許取得(第一種猟銃免許)(わな猟免許)
講習会受講料及び試験手数料を全額補助
- (2) 猟銃所持許可(散弾銃)
猟銃取扱講習会受講料・教習資格認定手数料・火薬譲受申請手数料・所持許可手数料を全額補助
※狩猟免許などを取得後に申請をすることで、補助が受けられます。

宮城県猟友会亘理支部会員募集中!

同支部では、担い手育成の観点から会員を募集しています。ご興味のある方、射撃を始めたい方、ぜひ一度下記までお問い合わせください。

☎ 宮城県猟友会亘理支部(穴戸) ☎ 090-2604-9846

4Hクラブメンバーが清掃奉仕活動を実施

8月5日、山元町農村青少年クラブ(4Hクラブ)が、深山山麓少年の森から山下小学校までの道路沿いのゴミ拾いを行いました。この活動は、自分たちの町を少しでもきれいにしたいとの思いから、毎年行っている地域貢献活動です。

当日は、メンバー4人が約1時間にわたり空き缶やペットボトルなど、ゴミ袋3袋分を回収しました。

加藤会長は「予想よりもたくさんゴミが回収できました。今後も活動を継続して町をきれいにしていきたい」と話していました。



▲ゴミを一つ一つ丁寧に拾いました

☎ 農林水産課 政策推進班 ☎ 37-1119

磯浜漁港にヒラメの稚魚を放流

8月1日、仙台湾沿岸4市5町で構成する松島湾浅海漁業振興協議会が、磯浜漁港内でヒラメの稚魚放流事業を実施しました。この事業は、水産資源の保全と育成を目的として行われたもので、当日はトラックで運ばれてきた体長8センチほどの稚魚約1万1千匹が放流されました。放流された稚魚は、3年後に漁獲サイズとなる体長40センチに成長するとのことです。

放流に立ち会った漁協仙南支所(山元)の猪又運営委員長は「3年後を楽しみに大切に守り育てていきたい」と話していました。



▲放流されたヒラメを見守る漁業者の皆さん

生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

たくさん笑顔があふれた「遊び隊」

8月3日、防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」を会場に「やまもと子どもも大人もみんなで遊び隊」が開催され、500人を超える方々が真夏の楽しいひとときを過ごしました。



▲「スーパーボールすくい」にもチャレンジしました

当日は、音楽ステージや飲食ブース、チャレンジブース、やまもと楽校ブースなど36を超える体験ブースが展開され、参加者は遊びながら学んだり、交流したり、会場にはたくさん笑顔があふれていました。

「遊び隊」を通じて、震災を契機に生まれた各地域・団体との絆の強さを改めて実感するイベントになりました。

第23回姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会

8月7日～9日の2泊3日の日程で、防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」を主会場に「第23回姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会」を開催しました。

この研修・交流会は、北海道伊達市、福島県新地町、巨理町、柴田町、山元町の1市4町の中高校生を対象に、各市町が開催地を持ち回りで毎年開催しているもので、本町では6年ぶりの開催となりました。



▲鏡づくりも体験しました

を訪れて本町の歴史や震災について学んだほか、同世代の仲間との共同生活や鏡づくり体験などのさまざまな体験活動を通じて親睦を深め、次代を担うリーダーを目指すうえで、有意義な時間を過ごしました。

第3回やまもとスポーツ祭り

東北大学のボランティア団体「HARU」が、スポーツの秋にぴったりの運動会を企画しました。ぜひご参加ください。

日時 9月22日(日)
13時～16時30分
場所 町民グラウンド(雨天時は体育文化センター)
競技内容 玉入れ、リレー、ばくだんゲーム、島渡しゲーム、障害物競走など

対象者 どなたでも
参加費 無料
参加申込 左記①～④のいずれかの方法で申し込んでください。

- ① 応募フォームへ登録する。
URL <https://forms.gle/DKZQCGH7oykxpt6>
- ② 電子メールで申し込む。
✉ koho@haru-tokoku.org
- ③ 生涯学習課に直接電話で申し込む。
- ④ 生涯学習課または在籍校に申込書を提出する。

※観戦希望者の方は申し込み不要。
申込期限 9月18日(水)
持参物 飲み物(雨天時は上ぐく)

歴史ものづくり体験「まがたま」勾玉づくり教室

前回大好評だった歴史ものづくり体験の第2弾です。

日時 9月28日(土) 9時15分～
会場 ふるさと伝承館
参加費 500円(材料費)
定員 15人程度
申し込み 9月20日(金)までに左記問い合わせ先に直接電話でお申し込みください。



▲玉入れに夢中(昨年の様子)

問い合わせ

生涯学習課	36 8 9 4 8	坂元公民館	38 0 3 0 1
中央公民館	37 5 1 1 6	歴史民俗資料館	37 0 0 4 0
勤労青少年ホーム	37 5 1 1 6	ふるさと伝承館	37 0 0 4 0
体育文化センター	37 1 2 9 1 9	深山山麓少年の森	37 3 1 5 0

「ホッキーくん」LINEスタンプ販売開始のお知らせ

山元町地域産業振興協議会では、町の公式キャラクター「ホッキーくん」のLINEスタンプを制作し、販売を開始しました。さまざまな利用用途があるホッキーくんスタンプで、町を盛り上げていきましょう！



名称 ホッキーくんスタンプ
販売概要 24個／120円
購入方法 ・LINE STOREから「ホッキーくん」と検索してください。
 ・次のURLからも検索できます。
 URL <http://line.me/S/sticker/8507682>

〈ホッキーくんスタンプをご紹介〉



第9回山元町ふれあい産業祭出店者募集

町の魅力発信と、賑わいの創出を目的とした本町最大のイベント「山元町ふれあい産業祭」を今年も盛大に開催します。

イベントの開催にあたり、現在、出店いただける町内事業者を下記のとおり募集しています。

出店を希望する方は、町のホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせの上、お申し込みください。



▲大勢の来場者で賑わう昨年のふれあい産業祭

日時 11月17日(日) 9:30～14:30
場所 つばめの杜中央公園
コマ数 テント(3間×2間)の半分を1コマとし、原則1コマまで使用可能です。
出店協力費 1コマ5,000円
申込期限 9月27日(金)
 ※出店スペースの関係上、申込多数の場合は抽選になることがありますのでご了承ください。

☎ 山元町地域産業振興協議会事務局(商工観光交流課内) ☎ 36-9837

「第5回山元はじまるしえ」開催のお知らせ



手作りのマルシェ(市場)を通じて、町内外に町の魅力を発信する「山元はじまるしえ」が、今年も開催されます。

今回は、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」を会場に、町内の農水産物や加工品はもちろん、雑貨・クラフト品など、マルシェならではの品物が販売されるほか、飲食物の出店や各種イベントが予定されています。

皆さんお誘い合わせの上、ご来場いただき、町の魅力にふれる1日をお楽しみください。お待ちしております！

日時 10月6日(日) 10:00～15:00
場所 農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」
 ※ JR坂元駅から徒歩1分
主催 山元はじまるしえ実行委員会

— 来場者用駐車場 —
防災拠点・坂元地域交流センター
「ふるさとおもだか館」など
 ※当日、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」の駐車場はご利用できませんので、ご注意ください。

詳細は、実行委員会担当者(内藤 / ☎080-3338-8311)にお問い合わせいただくか、「山元はじまるしえ」のホームページをご覧ください。(「山元はじまるしえ」で検索！)



▲昨年、一昨年は山元町商店街通りで開催された「山元はじまるしえ」



▲今年も幅広い世代が楽しめる企画を準備しています！お楽しみに！



☎ 商工観光交流課 観光交流推進班 ☎ 36-9837

3歳児健診で虫歯のない子

山元町共同募金委員会よりメダルを贈呈しました。(7月3日実施分)

横山 小川 颯大 ちゃん	横山 佐藤 蔵之介 ちゃん	山寺 佐藤 愛莉 ちゃん	合戦原 櫻井 美空 ちゃん
真庭 横山 理生 ちゃん	下郷 志賀 清太郎 ちゃん	町 岩崎 煌己 ちゃん	
町 齋藤 匠真 ちゃん	上平 早坂 愛音 ちゃん	花釜 菊地 昭秀 ちゃん	つばめの杜東 武田 昂 ちゃん

幼児歯科健診で虫歯のない子

(7月11日実施分)

地区	氏名
横山	加藤 青空 ちゃん
小平	齋藤 来実 ちゃん
鷺足	横山 秀奈 ちゃん
山下	大越 奏汰 ちゃん
山下	土坂 紗 ちゃん
山下	横山 千嘉 ちゃん
高瀬	菊池 陽翔 ちゃん
中山	佐藤 柚菜 ちゃん
上平	澤田 結凜 ちゃん

地区	氏名
中浜	三宅 蒼土 ちゃん
花釜	小野 大士朗 ちゃん
花釜	瀬川 詩月 ちゃん
牛橋	小坂 恭土 ちゃん
つばめの杜東	小野 拓海 ちゃん
つばめの杜東	小野 竜誠 ちゃん



歯みがき頑張ってるね！
これからも虫歯のバイキンに負けないびかびかの丈夫な歯でいてください

令和元年度健康づくりウォーキング大会

元気やまもと 参加者大募集！ 坂元の史跡を訪ねてウォーク

おいしい秋の味覚の無料配布があるよ♪♪



メタボ解消など、健康な体づくりのために、秋の風を感じながら楽しくウォーキング♪ウォーキングの後は、秋の味覚を皆さんで堪能しましょう！

日時 10月14日(月・祝) 10:00～12:00 ※小雨決行、荒天中止
受付時間 9:45～
集合場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」
参加費 無料
準備物 飲料、歩きやすい服装と運動靴など履き慣れた靴
コース ふるさとおもだか館⇒坂元神社⇒大條氏御廟(おたまや)⇒徳本寺⇒やまもと夢いちごの郷



定員 200人(先着順)
※小学生未満の方は必ず保護者同伴とし、保護者の方も一緒にお申し込みください。

申し込み 次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①保健福祉課窓口備え付けの申込書に必要事項を記入し、保健福祉課健康推進班に提出する。
- ②保健福祉課健康推進班(☎37-1113)に直接電話する。

申込期限 9月27日(金)



平日夜間初期救急診療事業のお知らせ

岩沼市・巨理町・山元町の1市2町では、平成24年11月から岩沼市医師会と巨理郡医師会の先生方などの協力を得て、岩沼・巨理地区の平日夜間初期救急診療事業を行っています。(平成30年度末現在来院者延人数4,583人)

初期救急医療体制が整備されたことで、町民の皆さんの安全・安心を確保するとともに、重症患者を対象とする救急病院の負担軽減にもつながっています。

診療科目 内科・外科など、当番医師の専門を中心とした診療科目
※原則、小児科・眼科・歯科などは診療対象外です。
※すべての診療科目に対応できるわけではなく、当番医師の専門外の病気などの場合は、他の医療機関の受診をお願いすることもあります。

診察医師 岩沼市医師会および巨理郡医師会などの当番医



平日夜間初期救急外来は、急な発熱などの救急患者を診療するものです。受診については本紙33ページ「情報局やまもと」をご覧ください。

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します

特定健診を受けましょう ～個別健診のお知らせ～

本紙8月号でお知らせしました特定健診などの集団健診(9月18日(水)～27日(金))を受けることができない方は、下記のとおり巨理郡内の指定医療機関で個別健診を受けることができます。

健診期間 9月18日(水)～12月27日(金)

対象健診(自己負担金)

- ①特定健診(1,500円) 40歳～74歳の国民健康保険加入者
- ②若人健診(1,500円) 16歳～39歳の健診希望者
- ③後期高齢者健診(無料) 75歳以上

受診方法 事前予約が必要です。受診を希望する医療機関に電話で直接予約をしてください。

持ち物 町から郵送した健診受診票、健康保険証

※健診受診票がない場合、個別健診を受診できません。

健診結果 健診を受けた医療機関からお渡しします。

実施医療機関名	住所	電話番号
宮城病院	山元町高瀬字合戦原100	37-1131
平田外科医院	山元町山寺字石田21-3	37-4055
松村クリニック	山元町坂元字道合70	38-0005
菊地内科医院	山元町浅生原字作田山2-72	37-3300
浅生原クリニック	山元町浅生原字日向20-2	23-0345
板橋胃腸科肛門科	巨理町逢隈中泉字沼添74-1	34-8911
氏家医院	巨理町字舘南86	34-1320
大友医院ヒロミ小児科	巨理町字下小路18-1	34-3204
熊谷内科医院	巨理町字中町東171-1	34-5140
さくら整形外科クリニック	巨理町字東郷155-1	23-0366
高橋内科乳腺外科	巨理町逢隈中泉字沼添73-1	33-1121
三浦クリニック	巨理町字新町40	33-1811
三上医院	巨理町字裏城戸179-1	34-3711
やべ内科クリニック	巨理町吉田字松崎70-1	34-3003
山形外科医院	巨理町字旧舘17-1	34-3171
やまだクリニック	巨理町字下小路16-1	23-1107

9月24日(火)～30日(月)は結核予防週間です

「結核は昔の病気」と思う方もいるかもしれませんが、平成29年には約16,800人が結核にかかり、約2,300人が命を落としています。

「せきが2週間以上続く」「タンが出る」「急に体重が減った」「体がだるい」など、結核が疑われる症状があるときは、一度病院を受診してみましょう。

10月10日は世界精神保健デー(世界メンタルヘルスデー)です

毎年、10月10日の「世界精神保健デー(世界メンタルヘルスデー)」には、世界精神保健連盟(WFMH)が中心となって、メンタルヘルスについてのさまざまな意識啓発活動などが行われます。

最近では、メンタルヘルスやストレスという言葉をよく耳にするようになり、こころの健康づくりは身近なテーマになりました。

こころの不調やストレス症状が長く続き、日常生活に支障をきたす場合は、早めに専門機関に相談することをおすすめします。

町では、毎月「こころの健康相談」を実施しています。こころの不調でお悩みの方は、ぜひご相談ください。日程などの詳細は、本紙32ページに掲載しています。

セルフケアでこころを元気にしましょう

ストレスと上手に付き合うには、毎日の生活習慣を整えることが大切です。バランスが取れた食事や良質な睡眠、適度な運動習慣を心がけましょう。

ストレスが溜まったときは、リラックスできる時間を日常生活の中に持つことも大切です。「ゆっくりと腹式呼吸をする」「ぼんやりと窓の外を眺める」「ゆったりお風呂に入る」「軽く体をストレッチする」など、まずは気軽にできることからやってみましょう。

お酒を飲んでストレスを紛らわせようとするのは、睡眠の質を低下させ、うつ病などのこころの病気を引き起こす可能性があります。

また、困ったときやつらいときには、誰かに話を聞いてもらうだけでも気持ちが楽になることがあります。友人や家族、同僚など、日ごろから気軽に話しができる人間関係を築くことも大切です。

宮城県がん総合支援センターの相談窓口のご案内

宮城県対がん協会では、がん患者とご家族の悩みや不安、疑問などに専任の看護師が対応する「宮城県がん総合相談支援センター」を設置しています。

例えば「がんの告知を受けて、とにかく不安で仕方がない」「先生に言われたことがよく理解できない」「先生とうまく話せない」「家族間で意見が合わず悩んでいる」など、がんについてのさまざまな悩みを相談できる窓口です。相談は無料で、医師による面談も対応します。(予約制)



☎ 宮城県対がん協会 ☎ 022-263-1560 (対応可能時間 平日9:00～16:00)
FAX 022-263-1548 メールアドレス zaitaku-gan@miyagi-taigan.or.jp
ホームページ URL <http://miyagi-gansupport.com/>

9月はがん征圧月間です

日本人の2人に1人ががんになる時代です。がんは他人事ではありません。誰もがかかる可能性のある身近な病気です。

がんは早期発見・早期治療により完治する可能性が高くなりますので、しっかりと検診を受け、がんを予防しましょう。



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

全国大会で準優勝！

第2回全日本ラージボール卓球選手権大会

山元町卓球協会所属の作間稔昌さん(上平区)が、7月5日～7日にかけて富山県総合体育センターで開催された「第2回全日本ラージボール卓球(※)選手権大会」の男女混合ダブルス120の部(2人の年齢の合計が120歳以上129歳未満)に出場し、全国から予選を勝ち上がってきた57組のなかで見事準優勝に輝きました。

作間さんは「最終目標としていた全日本大会に出場し、準優勝できたことは素直にうれしかった。来年は優勝を目指して頑張りたい」と語ってくれました。

※通常の卓球よりもボールが大きくて回転数が少ないためにボールを打ちやすく、幅広い世代が楽しめるスポーツです。



▲賞状とトロフィーを手にする作間さん

日の丸を背負い全力プレー

フロアボール日本A代表に選出

山下区在住で仙台大学3年の黒澤諒哉さんが、フロアボール(※)の日本A代表に初めて選ばれ、7月7日～12日の6日間にわたってフィリピン共和国で開催された「2019フロアボール男子アジアオセアニアカップ」に出場しました。

黒澤さんは、今大会はフォワードとして出場し、見事ゴールを決めるなど日本の勝利に貢献しました。

帰国した黒澤さんに話を伺うと「国際大会でプレーしたことで自信が持てましたが、結果は8チーム中5位と、世界とのレベルの差も感じました。この経験を生かして、さらに上を目指していきます」と熱く語ってくれました。また、「将来はオリンピックに競技になることを願って、プレーを続けていきます」と今後の目標も教えてくれました。

※スティックを使って、プラスチック製のボールを相手チームのゴールに入れて得点を競う、室内ホッケーに似た団体球技です。



▲日本代表のユニフォーム姿で、熱く思いを語ってくれた黒澤さん

タスキに思いを込めて

未来への道1000km縦断リレー2019

青森県から東京都まで、被災地をリレー方式でタスキをつなぐイベント「未来への道1000km縦断リレー2019」が、7月24日から15日間にわたって開催されました。

7月31日には、山下第一小学校・役場・体育文化センターの中継地点3カ所でタスキの受け渡しが行われ、中継地点各所はもちろん、沿道からも大きな声援が送られ、暑さの中を懸命に走るランナーの背中を後押ししました。

東京オリンピック2020を来年に控え、今回で最後の開催となったこの1000km縦断リレーには、約1,700人のランナーなどが参加して、絆のタスキをゴールの東京都までつなぎました。



▲役場庁舎東側広場でタスキの受け渡しを行うランナーの皆さん

上下水道事業所からのお知らせ



問 上下水道事業所 庶務班・施設班 ☎ 29-4951 水道お客さまセンター ☎ 37-1120



9月10日は「下水道の日」です

「下水道の日」は、1961年(昭和36年)、下水道の全国的な普及を促進するため、9月10日を「全国下水道促進デー」としたことから始まりました。

当時、下水道を使った人はわずか6パーセントほどで、2001年(平成13年)に、より親しみのある名称へと変更され、現在の「下水道の日」となりました。

1年を通して、短期間に多くの雨が降るのは、8月から10月の台風シーズンとなりますが、特に9月10日は立春から数えて220日目にあたり、昔は二百二十日(にひゃくはつか)と呼ばれ、大きな台風が来る日とされたため、下水道の雨水を流す役割となじみがある、9月10日が「下水道の日」と決められました。



本町の下水道事業

本町の下水道は、都市化や産業・経済の発展を背景に、昭和60年度に農業集落排水事業を、その後、平成5年度に特定環境保全公共下水道事業を開始しました。

平成31年3月31日現在、本町の総人口12,254人に対して7,311の方が下水道を使用し、下水道が整備されていない地域では、3,084の方が浄化槽を利用しています。

下水道と浄化槽を使用している方の合計は10,395人で、総人口に対して、84.83%を占めています。

下水道を大切に使いましょう

下水道は、お風呂や台所、トイレなどから出る汚水を下水道管で下水処理場に集め、きれいにして自然にかえす役割を担っています。

ご家庭で使用した後の油や生ゴミなどを下水道に流すと管が詰まり、お風呂や台所、トイレなどが使用できなくなります。また、悪臭の発生原因となり、修理には多額の費用がかかってしまうことがあります。

正しい下水道の使用にご協力ください。



台所では天ぷら油の残りや野菜くずなど、トイレでは紙おむつやおしりふきなど水に溶けないものは下水道に流さないでください。

廃油は新聞紙などにしみ込ませ、生ゴミと一緒にもらえるゴミとして出してください。



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

“感謝”のラスト公演

福岡大学附属若葉高校ダンス部公演

8月23日、被災された方々をダンスで元気付けようと、震災直後から被災各地でダンス公演を行ってきた福岡大学附属若葉高校ダンス部(※)が、坂元中学校体育館で最後の公演を行いました。

本町での公演は、町区出身で、小学校で教員を勤める齋藤修一さんの教え子が、同校ダンス部に入部したのがきっかけ。以来、毎年公演が行われ、今回で8回目の開催となりました。

当日の公演では、ダンス部員45人に卒業生も加わり、「ソーラン節」などの創作ダンス8曲が約1時間にわたって披露され、その力強く、迫力ある演技に、約200人の観客は終始魅了されました。

同校ダンス部を創部から率いて、今年で47年目を迎える松尾京子先生は「実際に被災地を訪れて、生徒たちは学ぶことがたくさんありました。この公演を通じて、チームとして大きく成長できました」

とこれまでの活動を振り返りました。

齋藤さんは「まさかこんなに長く公演が続くとは思いませんでした。本当に感謝しかありません。これからもこのご縁、絆を大切にしていきたいです」と語ってくれました。

※全日本高校ダンスフェスティバルで3連覇を含む7度の優勝、2011年には世界一に輝くなど、数々の大会を制してきたダンスの名門校。



▲息の合った演技を披露する若葉高校ダンス部の皆さん

活気と賑わいがあふれた夏祭り

すきですやまもと2019夏まつり

8月24日、つばめの杜中央公園を会場に、亘理山元商工会青年部主催による「すきですやまもと夏まつり2019」が開催され、町内外から多くの方々が来場しました。

当日は、焼き鳥やかき氷などを販売する屋台が公園を囲むように配置されて、ステージでは、山下中学校吹奏楽部による演奏をはじめ、創作和太鼓集団「風雲乱打舞」の太鼓や町内のダンスチーム「Smile for japan」によるチアダンスやヒップホップダンスが披露され、観客席から大きな拍手が送られました。また、子ども向けの「スーパーボールすくい」

や大型テレビなど豪華景品が当たる「やまもとちょう〇×クイズ」も行われ、活気と賑わいがある夏祭りになりました。



▲ステージでは多彩な催しが繰り広げられました

最高の遊び場！

つばめの杜中央公園の噴水で水遊び

7月から噴水の運転を開始したつばめの杜中央公園では、今年も多くの子どもたちが水遊びを楽しんでいました。

近所の子どもたちはもちろん、この噴水を目当てに町外から訪れた家族連れの方々もたくさんいて、噴水から勢いよく水が飛び出すたびに、子どもたちから大きな歓声が沸き上がっていました。

なお、噴水は、9月中の土・日、祝日も運転しています。運転には一定の条件がありますので、詳細

は、本紙7月号などでご確認ください。



▲たくさんの笑顔があふれていました

ゴルフを通じて深めた親睦と交流

第39回町民ゴルフ大会

8月16日、宮城野ゴルフクラブを会場に「第39回町民ゴルフ大会」が開催されました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、町民の方や町内の事業所などに勤務しているゴルフ愛好者90人が参加し、日ごろ磨いた腕を競い合いました。

開会式終了後、大会会長の齋藤町長、同副会長の阿部町議会議員、参加者代表の高山麗子さん(町区)の3人による始球式でプレーがスタート。参加者は、ゴルフクラブを手にすると真剣な表情を見せる一方で、プレー以外では参加者同士で談笑するなど笑

いが絶えず、終始和やかな雰囲気の中、ゴルフを通じて親睦と交流を深めました。



▲参加者それぞれが思い思いのプレーを楽しみました

届けられた歌のエール

きみつ少年少女合唱団 復興応援コンサート

8月19日、役場庁舎東側ロビーを会場に、千葉県君津市の「きみつ少年少女合唱団」による「復興応援コンサート〜とどけ歌の力Ⅷ〜」が開催されました。

本町で7回目の開催となったコンサートでは、少年少女合唱団32人が「会津磐梯山」や「アンパンマンのマーチ」、「ひまわりの約束」など8曲を披露。その澄み切った歌声と美しいハーモニーに、コンサートを訪れた町民の方々や職員など約100人が魅了されました。

友人と訪れた増澤眞理子さん(合戦原区)は「素晴らしい歌声に、胸に込み上げてくるものがありました」

と語ってくれました。毎年聴いていますが、毎回感動して、たくさんの元気をもらっています」と語ってくれました。



▲庁舎内に響きわたった美しいハーモニー

最高の夏の思い出！

笑顔になろうプロジェクト

8月21日～23日の3日間、山下第一小学校と坂元小学校の児童を対象に「笑顔になろうプロジェクト」が開催されました。

このプロジェクトは「一般社団法人くまプロジェクト」(中山 恵一 代表理事)が、震災後の2012年から継続して取り組んでいる活動で、春休みと夏休みの年2回、主に関東圏の大学生が本町を訪れて、子どもたちに学習支援やレクリエーションを行うものです。

今年、山下第一小学校では、小学2年生～6年生の児童28人が参加し、同校を会場に、大学生8人と工作や調理などの活動を通じて交流を深めました。子どもたちにとって大学生のお兄さんやお姉さんと過ごす時間は格別だったようで、自然と笑顔があふれていました。

「一般社団法人くまプロジェクト」のスタッフあかねさんは「子どもたちに笑顔になってほしいという思いから始まったこのプロジェクトで、今年もたくさんの笑顔に出会うことができ、こちらも元気をもらいました」と活動を振り返りました。



▲おいしいサンドイッチができました



町からの情報は4~12ページにも記載していますので、あわせてご覧ください。

おしらせ

ため池や農業用水路は立入禁止です!

ため池や農業用水路は、田畑への農業用水を目的とした施設で、一般の方の立ち入りを禁止しています。毎年、各地で釣りや水遊びなどによる水難死亡事故が発生していますので、絶対のため池や農業用水路で釣りなどをしないでください。

子どもたちの命を守るためにも見本となる行動を心がけ、子どもや大人が遊んでいるところを見かけたらすぐにやめるよう、地域で注意し合ひましょう。

シルバー人材センター入会説明会のご案内

シルバー人材センターでは会員を幅広く募るため、毎月第2・第3火曜日に入会説明会を開催しています。ぜひご参加ください。

日時 9月10日(火)、17日(火) 10時~11時
場所 シルバー人材センター会議室
※説明会は、1時間程度を予定しています。説明会に参加できない方は、ご希望に応じて入会説明を行いますので、お気軽にご連絡ください。

入会条件
・本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
・シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方

お問い合わせ先
山元町浅生原字日向13-1 人材センター
☎36-9211

法定相続情報証明制度が便利でお得です

全国の登記所(法務局)では、平成29年5月29日か



▲ため池などには近づかないようにしましょう

農業者年金に加入しませんか?

農業者の老後の生活をサポートする農業者年金は、終身年金で、80歳までの保証付きです。国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならごなたでも加入できます。また、農地を持っていない農業者や家族従事者も加入できます。

保険料の選定や脱退も自由で、脱退してもそれまでに支払った保険料に応じた年金を将来、受け取ることができます。
この制度を利用することで、各種相続手続きで戸籍謄本などの束を何度も出す必要がなくなります。手数料も無料で、複数ある相続手続きが同時に進められるなど、便利でお得な制度です。発行に必要な書類など、詳しくは法務局ホームページまたは左記までお問い合わせください。

役場庁舎内にFreeWiFiを整備しました

平時・有事の際に、来庁者などが役場庁舎内で利用できるFree WiFiを整備しました。無料で利用できる公衆無線LANサービスです。

※Free WiFiへの接続については、庁舎内に掲示しているステッカーなどをご覧ください。

お問い合わせ先
企画財政課 企画班
☎37-11118

農地の転用許可は受けていますか?

宅地や工場地、通路、駐車場など、農地を他の用途で利用する場合は、左記の農地法に基づく転用許可が必要になります。許可なく農地を転用した場合は、農地法違反となり、農地の権利取得の効力が生じないだけでなく、工事の中止や原状回復を命じられることもありますので、必ず工事着工前に農地転用の申請をお願いいたします。

ができます。なお、受給開始時期は、原則65歳に達したときからですが、60歳からでも受給可能です。保険料の国庫助成や税制上の優遇制度など多くのメリットがありますので、詳しい内容や不明な点などは、左記または最寄りのJAまでお尋ねください。

農業者年金加入のご案内

農業者の老後の生活をサポートする農業者年金は、終身年金で、80歳までの保証付きです。国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならごなたでも加入できます。また、農地を持っていない農業者や家族従事者も加入できます。

農業者の老後の生活をサポートする農業者年金は、終身年金で、80歳までの保証付きです。国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならごなたでも加入できます。また、農地を持っていない農業者や家族従事者も加入できます。

甲狀腺検査のお知らせ

「結の会」では、左記のとおり仙南在住の方々を対象に甲狀腺検査を行います。

日時 9月14日(土) 10月12日(土) 13時~16時
場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」
対象 現在5歳~26歳の方
検査料 無料
申し込み 左記問い合わせ先まで直接電話で申し込むか、またはメールでご連絡ください。

お問い合わせ先
結の会
☎080-3323-2848 (大友)
✉yui3.11@softbank.ne.jp

募 集

上級救命講習会 受講者募集
応急手当の重要性・必要性を理解し、心肺蘇生法やAEDの使用法、傷病者の管理法、搬送法、外傷手当要領、止血法など、救命に必要な応急手当を学びます。以前に上級救命講習を

は賃貸借して転用する場合は5条申請の場合は、譲渡人(賃貸人)と譲受人(賃借人)の連署により申請が必要です。申請書の様式や必要な添付書類は、農業委員会事務局窓口を設置しているほか、町ホームページにも掲載していますのでご利用ください。なお、申請の締切は毎月10日です。記載方法など不明な点がある場合は、左記までお問い合わせください。

令和元年度動物慰霊祭のお知らせ

過去に亡くなった動物と東日本大震災で亡くなった動物の慰霊を目的として、動物慰霊祭を開催します。

日時 9月23日(月・祝) 17時~(開場16時)
場所 メモリアルホールあさの(名取市増田字柳田375)
参加費 無料
宮城県獣医師会狂犬病予防部会岩沼地区事務局
☎022-384-4379

岩沼消防署 3階会議室

受講された方も、ぜひ再受講しましょう。
日時 9月28日(出) 9時~17時
場所 岩沼消防署 3階 会議室
対象者 山元町・亘理町・岩沼市に在住または在勤の方
定員 40人
受講料 無料
申込期限 9月20日(金) 17時
申し込み 左記の問い合わせ先に直接電話で申し込んでください。

※当日は、昼食をご持参ください。
※再受講の方は、申し込み時にお知らせください。



▲講習会ではAEDの使用法も学びます

やま 2ち山 はこちら山元町駐在所 駐在さん通信
秋山での遭難防止について
秋になると、山ではきこ狩りや紅葉狩りのシーズンを迎えます。山に入る際は、防寒具や携行食、熊除け鈴などをつかり準備して、無理のない計画で登山を楽しみましょう。また、行き先や帰宅時間などをあらかじめ家族に伝えておきましょう。万が一、遭難してしまつたら:
●携帯電話は捜索救助に重要です。電池の消耗に注意しましょう。
●救助要請後は、見通しの良い場所で救助を待ち、自己判断で安易に移動しないようにしましょう。
●救助ヘリコプターから発見されやすいように、目立つ色の服やタオル、ライトなどを振つて合図しましょう。

坂元駅前月極め駐車場の追加募集
坂元駅前月極め駐車場の追加募集を行います。
募集台数 4台
※二輪車は除く。
駐車料金
・町内在住者月3000円
・町外在住者月4000円
申込方法
左記の問い合わせ先または坂元支所備え付けの申請書に必要事項を記入の上、提出書類を添えて、建設課施設管理班または坂元支所に提出してください。
申込者多数の場合は、抽選により決定します。
提出書類
・駐車を予定している自動車の車検証の写し
・使用者の身分証明書(写真付き)の写し(運転免許証など)
申込期限 9月17日(火)
抽選予定日 9月19日(木)
建設課 施設管理班
☎37-51111

危険物取扱者試験「乙種第4類」準備講習会受講者募集

巨理地区防災安全協会では、左記のとおり、危険物取扱者試験「乙種第4類」の準備講習会を開催します。この機会にぜひ受講ください。

日時 10月20日(日) 9時～16時
場所 巨理消防署 2階 会議室
受講料 3500円 (テキスト代含む)
定員 30人
申し込み 左記の問い合わせ先まで直接電話で申し込みください。

申込期間 9月17日(火)～10月18日(金)
※定員に達した時点で受付終了



巨理地区防災安全協会 (あぶくま消防本部内)
☎22-5191

ポリテクセンター宮城 公共職業訓練 11月入所受講生募集

ポリテクセンター宮城では、早期再就職に向けた職業訓練を実施しています。訓練受講についての相談や施設見学は、随時、受け付けています。

募集訓練科名(定員)
○名取実習場
・NC技術科(12人)
・【女性コース】CADものづくりサポート科(20人)

○多賀城実習場
・スマートプログラミング科(10人)
訓練期間 6カ月
11月15日(金)～
令和2年5月18日(月)
受講料 無料(テキスト代や作業服などの購入経費は自己負担)

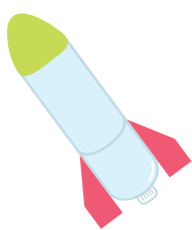
募集期間 9月13日(金)～10月24日(木)
※居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じて、お申し込みください。
入所選考日 11月1日(金)

イベント JAXA角田宇宙センター一般公開

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)角田宇宙センターでは、左記のとおり、一般公開を開催します。

日時 9月8日(日) 10時～15時30分
(入場は15時まで)

主なイベント
・エンジンシステム試験設備見学
・燃料器試験設備見学
・水口ケット打ち上げ体験
・進路相談室
・JAXA研究者講演
詳しくは、JAXA角田宇宙センターのホームページをご覧ください。



JAXA角田宇宙センター
☎050-336217500
(けやきホットライン)

ポリテクセンター宮城 訓練課 名取実習場

☎022-78412820
☎022-336212454
多賀城実習場

相談

無料法律相談会

山元司法書士相談センターでは、司法書士が無料で相続登記相談・法律相談に応じます。予約も受け付けます。

日時 月～土曜日(祝日を除く) 13時30分～16時30分
場所 山元司法書士相談センター
山元町山寺字山下89
※予約受付時間は、9時～20時です。

中小企業・個人事業者向け無料弁護士移動相談会
(公財)みやぎ産業振興機構では、中小企業・個人事業主

県立の支援学校で文化祭を開催します

山元支援学校と船岡支援学校では、左記のとおり、文化祭を開催します。

宮城県立山元支援学校文化祭「力をあわせて やまよつ祭」
日時 9月28日(土) 9時45分～13時

内容 ステージ発表、作品展示および販売、近隣福祉施設による販売など
販売例
・カレンダーなどの紙すき製品
・メモスタンドなどの木工製品
・トマトなどの新鮮な野菜

宮城県立船岡支援学校文化祭(第52回文化祭) Just Smile ～船岡に笑顔の花をさかせよう～
日時 9月28日(土) 9時30分～14時25分
場所 宮城県立船岡支援学校

業者における取引上の悩みやトラブル、疑問など事業者間の問題について、弁護士による無料の移動相談会を開催します。

日時・場所
①9月20日(金) 13時～16時 角田市商工会館 会議室
②10月1日(火) 13時～16時 大河原合同庁舎 2階応接室

※いずれも時間予約制
申込先 (公財)みやぎ産業振興機構または巨理山元商工会山元事務所
山元事務所

申込締切
①9月12日(木)
②9月24日(火)
(公財)みやぎ産業振興機構
☎0120-4181618
巨理山元商工会山元事務所
☎37-0543

労働相談窓口
労働トラブルは、解雇、労働条件の引き下げ、パワーハラスメントなど、誰もが当事者になり得る身近な問題ですが、解決に必要な

校(柴田町船岡南二丁目3-1)
内容 ステージ発表(劇・音楽発表)、作品展示・販売など
※駐車場有り

宮城県立船岡支援学校
☎0224-542213 (富樫)

第28回宮城いきいき学園仙南校文化祭

高齢者の生きがいづくりと健康づくりを目的に開校している「宮城いきいき学園仙南校」では、今年も左記のとおり文化祭を開催します。今年のテーマは「創ろう住みよい社会 広げよう地域の輪」です。

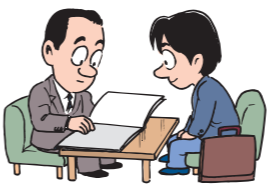
日時 9月28日(土) 9時30分～13時
場所 岩沼市民会館(岩沼市里の杜1丁目2-45)
内容 作品展示、ステージ発表
入場料 無料
(宮城いきいき学園仙南校文化祭実行委員会)
☎090-467513625 (菅野)

な知識がないために適切な対処ができないケースが見受けられます。
宮城県では、賃金や勤務時間などの労働条件をはじめ、退職や解雇など労働に関するさまざまな問題について、住民の方からの相談に対応するため、左記の時間に「労働相談窓口」を設けています。

相談の内容によっては、他の適切な機関の情報提供や県の労働委員会が行う「個別労使紛争のあっせん」の紹介をします。専用ダイヤルからお気軽に「ご相談ください」。

相談時間
月～金曜日 8時30分～17時15分
※祝日、年末年始は除きません。

宮県労働相談窓口
☎022-2141450 (専用ダイヤル)



「ピカピカ」なまちづくり③

混ぜれば「ミ」・分ければ「資源」
暑さが厳しかった今年の夏、環境とリサイクルについて調べてみました。日本では、暮らしが便利になるにつれて、さまざまな物が使い捨てられる「使い捨て文化」になってきました。江戸時代は今よりも「リサイクル」のシステムが発達していて、物を再利用したり、壊れたら直して使っていました。

少しでも地球にやさしい生活を送るためには、日ごろからリサイクルを心がけ、各家庭でもゴミの減量化に努めましょう。
最後にうれしい報告があります。今年7月、本町のペットボトルのゴミの出し方について検査を受けたところ「きちんと分別がされている、中身もすいであり、とてもきれいな状態」という判定でした。引き続き、分別・回収にご協力をお願いします。

町民生活課 生活班
☎37-11112

税金情報

今月は、国民健康保険税(第3期)の納期限です。忘れずに、9月30日(月)までに納付をしましょう。

納税は、安全・確実な口座振替が便利です。ぜひご利用ください。

また、今年度からスマートフォンアプリでも納税ができるようになりました。納税方法は、納付書に印刷されているコンビニ収納用バーコードを読み取り、アプリにチャージした電子マネーまたは登録したご自身の金融機関口座から町税を納付します。

利用できるスマートフォンアプリ

- ・ヤフーアプリ
 - ・LINE Pay 請求書支払い
 - ・支払秘書(WALLET)
 - ・PayB
- ※9月末からヤフーアプリは、PayPay アプリに変更になります。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。

☎ 税務課 納税班 ☎ 37-1114

食品など放射能測定結果

町民が自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などで、持ち込みにより簡易測定を依頼された食品に係る測定結果の一部をお知らせします。

○放射性セシウムの簡易測定結果

(単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
ブルーベリー	磯	検出せず	7月30日

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって変動します。)

※検出下限値とは、当該測定で検出出来る最少の値です。※本検査は簡易測定機器を使用した自家消費用のためのもので、販売等を目的とした検査はできません。

○放射性セシウムの基準値

(単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

年金情報

令和元年度国民年金免除申請の受け付けをしています

国民年金には、経済的に保険料を納めることが困難な方などのために、「保険料免除制度」や「保険料納付猶予制度(50歳未満の方)」があります。

保険料が未納の状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

令和元年度の免除申請などの受け付けは、7月1日から開始され、令和元年7月分から令和2年6月分までの期間を対象として、前年の所得に基づき審査を行います。

また、2年1カ月前の月分まで遡及して免除申請をすることができます。失業など(※)により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方などは、年金担当窓口または年金事務所へご相談ください。

免除申請の用紙は町民生活課と坂元支所の窓口にて備え付けています。

※失業による特例承認を受けるには、「雇用保険被保険者離職票」、「雇用保険被保険者資格喪失確認通知書」、「雇用保険受給資格者証」のいずれか1点を持参願います。以上のものをお持ちでない方は、退職証明書などをご用意のうえ、ご相談ください。

免除対象期間	所得の審査対象期間
平成29年7月～平成30年6月	平成28年1月～12月の所得
平成30年7月～令和元年6月	平成29年1月～12月の所得
令和元年7月～令和2年6月	平成30年1月～12月の所得

税申告をお済ませください

免除を申請するにあたり、申請者ご本人、配偶者、世帯主の税申告が済んでいる必要があります。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114
町民生活課 ☎ 37-1112
坂元支所 ☎ 38-0301



▲テノール歌手の大田翔さん

復興応援コンサート「歌の架け橋となって」
テノール歌手の大田翔さんが、被災地の復興と交流を盛り上げるため、復興応援コンサートをいたします。コンサートは二部構成で、第一部は朗読と歌「みちのく昭和追想譜」、第二部は世界から選りすぐった愛の歌を現代のアレンジでお送りします。
共演は、ギターが若生智彦さん、ピアノが中原達彦さんです。ぜひご来場ください。
日時 10月2日(水) 19時開演
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」
入場料 無料
※椅子席には限りがありますので、お早めにご来場ください。



☎ 0800-509317698 (針生) 会
問 ぶるごとの物語制作委員会
「ことりはうす」9月のイベント情報
宮城県蔵王野鳥の森自然観察センター「ことりはうす」は、野鳥の生態をさまざまな角度から紹介することによって、自然の成り立ちや生命の大切さを学ぶとともに、自然保護に対する理解を一層深めていただくための施設です。9月には左記①～③のイベントを予定していますので、ぜひご参加ください。
①お手軽木工 CDラックまたは本立てのいずれかを作ります。
日時 9月14日(土)・29日(日) 10時～12時
参加費 500円
募集人数 15人(要予約)

☎ 022-4134-1882

問 宮城家蔵王野鳥の森自然観察センター「ことりはうす」



②子どもハイキング 野鳥の森の散策に出かけます。
日時 9月22日(日) 10時～12時
参加費 200円
募集人数 15人(予約不要)
③森の恵み観察会(キノコ観察) 野鳥の森でキノコを観察します。キノコ料理の試食もあります。
日時 9月28日(土) 10時～13時
参加費 500円
募集人数 15人(予約不要)
※申し込み場合は、左記問い合わせ先まで直接ご連絡ください。
※子どもは保護者と一緒に参加してください。

連載

第145回 自然災害に便乗した修理トラブルにご注意ください

台風や大雨などの自然災害が起きると、修理サービスに関連したトラブルが発生する傾向にあります。

事例1

屋根の無料点検後に、「そのまま放置すると雨漏りする」と言われ、高額な契約をさせられた。

事例2

「保険金を使えば、自己負担なしで住宅を修理することができる」と言われて契約したが、実際は保険対象外で高額な自己負担が発生した。

トラブルに遭わないために

- 自然災害に関連するトラブルには、さまざまなタイプがあることを確認しておきましょう。
- 修理工事を行う際は、慎重に契約しましょう。複数の業者から見積もりを取ったり、周囲に相談したりして、すぐには決めないことが大切です。
- 自然災害をきっかけとしたさまざまな悪質商法に注意しましょう。
 - ・保険金を使って無料で工事ができるという勧誘には乗らない。
 - ・被災者への親切心に付け込むような怪しい話には乗らない。
- 損害保険会社または代理店に連絡して、保険金の支払い対象になるかを直接確認しましょう。困ったときや不審に思ったときは、下記までご相談ください。



☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00

※休日における当番医は、急患者の医療業務のみを目的に実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

9/15 (日)
◆高橋内科乳腺外科
☎33-1121 (巨理町)
◆おおぬき歯科
☎022-383-9310 (名取市)
◆山形歯科クリニック
☎34-2133 (巨理町)

9/16 (月・祝)
◆平田外科医院
☎37-4055 (山元町)
◆ささき歯科
☎022-383-8849 (名取市)

9/22 (日)
◆松村クリニック
☎38-0005 (山元町)
◆みどり台ファミリー歯科
☎022-399-8148 (名取市)
◆南館歯科医院
☎24-4880 (岩沼市)

9/23 (月・祝)
◆三浦クリニック
☎33-1811 (巨理町)
◆山田歯科医院
☎22-3229 (岩沼市)

9/29 (日)
◆三上医院
☎34-3711 (巨理町)
◆おおみや歯科
☎022-382-2537 (名取市)
◆津川歯科医院
☎34-4733 (巨理町)

10/6 (日)
◆みやぎ南部整形外科クリニック
☎36-7577 (巨理町)
◆おぎはら歯科医院
☎22-0712 (岩沼市)

10/13 (日)
◆やべ内科クリニック
☎34-3003 (巨理町)
◆櫻場デンタルクリニック
☎022-383-8816 (名取市)
◆鳥の海歯科医院
☎35-3222 (巨理町)

10/14 (月・祝)
◆山形外科医院
☎34-3171 (巨理町)
◆たまうらデンタルクリニック
☎29-4430 (岩沼市)

注) 疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

やまもと健康だより

実施場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	随時交付	本町に住所がある妊婦	9:00～17:00
母子関係 1歳6～8カ月児健診	9月13日(金)	平成30年1月～3月生まれ	12:30～13:00
3～4カ月児健診	10月2日(水)	令和元年5月8日～7月2日生まれ	12:30～13:00
幼児歯科健診	10月10日(木)	平成29年4月～6月生まれ	12:30～13:00

休日当番薬局

9/15 (日) ◆もみのき薬局
☎34-2140 (巨理町)

9/16 (月・祝) ◆調剤薬局エーゲ海
☎37-7567 (山元町)

9/22 (日) ◆ひまわり薬局
☎33-4331 (山元町)

9/23 (月・祝) ◆わたり調剤薬局
☎32-1530 (巨理町)

9/29 (日) ◆フオール薬局あさひ野店
☎36-9789 (岩沼市)

10/6 (日) ◆フオール薬局岩沼西店
☎25-2866 (岩沼市)

10/13 (日) ◆フレンド薬局吉田
☎34-5515 (巨理町)

10/14 (月・祝) ◆宮城調剤薬局巨理店
☎34-7092 (巨理町)

● 平日夜間初期救急外来 ●

(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)
受付専用電話に連絡し、症状その他の状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。
診療場所 総合南東北病院1階(夜間のみ開設)
岩沼市里の杜1-2-5
受診方法 受付専用電話に問い合わせの上、受診してください。
受付時間 平日(祝日・年末年始除く) 19:00～21:30
受付専用電話 070-6635-9454

水道休日当番

9/8 (日) ◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469
9/14 (土)

9/15 (日) ◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108
9/16 (月・祝) 9/21 (土)

9/22 (日) ◆木村工事(株)
☎37-2853
9/23 (月・祝) 9/28 (土)

9/29 (日) ◆(株)クリワダ
☎37-0013
10/5 (土)

10/6 (日) ◆(有)佐藤設備
☎37-4165
10/12 (土)

人口の動き

7月末現在【前月比】

世帯 4,765戸【△ 6戸】
男 6,046人(34人)【△ 12人】
女 6,178人(28人)【△ 2人】
合計 12,224人(62人)【△ 14人】

出生 12人 転入 32人
死亡 21人 転出 37人
婚姻 4人

※上記()内は、うち外国人住民の値。

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

情報局やまもと

Information

9月9日から10月14日まで

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

今月の相談

◆生活相談 9月18日(水) 生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
◆法律相談 9月24日(火) 法律に関する相談
場所 役場庁舎1階 第1相談室 時間 13:00～15:00 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆人権相談 9月19日(木) 人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談
◆青少年相談 9月26日(木) 青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」会議室4 時間 13:00～15:00 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆登記相談 10月8日(火) 土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
◆消費生活相談 10月9日(水) 商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
◆年金相談 10月10日(木) 国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談
◆行政苦情相談 10月11日(金) 国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」会議室3 時間 13:00～15:00 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆生活保護の相談 9月18日(水)、10月2日(水) 病気などで生活に困っている方に対し、生活保護法に基づき生活を保障し、自分の力またはほかの方法で生活ができるようになるための相談
◆生活困窮者の自立に向けた相談 10月9日(水) 仕事や生活上の悩みを抱えた方に対し、就労や生活再建に向けた相談
※相談を希望する方は、前日までに下記に予約してください。

場所 役場庁舎1階 第3相談室 時間 10:00～15:00 問 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

◆健康相談 9月9日(月)・10月7日(月) 13:30～16:00 生活習慣病を中心に、健康づくりに関することについて保健師・栄養士が相談に応じます。場所 保健センター
◆育児相談・ママ相談 10月7日(月) 9:30～11:30 子育ての気になる不安や悩み、離乳食などについて、保健師・栄養士が相談に応じます。場所 保健センター

◆ヘルスチェックデー 9月9日(月)・10月7日(月) 13:30～16:00 血圧、体重、体脂肪率を継続的に測定することで健康状態や身体の変化を知ることができます。お気軽にご相談ください。※活動量計をお持ちの方は、IDとパスワードをご持参ください。場所 保健センター
◆こころの健康相談 10月4日(金) 10:00～11:30 要予約 こころの悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談などについて、精神科医がこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。場所 保健センター

問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113



(広告)

今までにない 目録 新車生活

新車の得する新しい

乗り方! 乗るだけセット!

月々車にかかる費用が全てコミコミ

車両代 車検代 自動車税 諸費用 メンテナンス代

10,800円 (税込)

マイカー7年間コミコミプラン

国土交通省指定 優良車検工場 東北陸運局長表彰 環境にやさしい整備工場 特約代理店 自動車保険

株式会社ナルク自動車

钣金塗装館 テクノボディ・ナルク

0120-871-489

〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

(広告)

山元町の

便利屋 何でも屋

- ・不用品処分・遺品整理・ごみ屋敷
- ・お庭の手入れ・水まわりサービス
- ・ハウスクリーニング・網戸張替
- ・エアコンサービス・アンテナ作業
- ・雨樋清掃・ハチ駆除・買取 など...

上記以外でも、お気軽にお声掛け下さいませ!

ブログ見て下さい!こんなお店です!

まるごとや 検索

まるごとや

見積 無料

宮城県亘理郡山元町鷲足字中道4-23

0223-36-9509

(広告)

スーパーMAXバリュー車検は

国産車すべてOK!

SUPER LOW PRICE 宣言!

地域 No.1

低価格車検

をめざします宣言!!

※MAX車検は、必要のない部品の交換は行いません。無断で追加料金の御請求は一切ありません。部品交換が必要のある場合は、必ずお客様の了解をいただいてから交換します。

当店より安いお見積りもあればご相談下さい。 ※ユーザー車検等は、はのぞきます。

SUPERMAXVALUE

スーパーMAXバリュー

安い!! 1 安さ地域No.1を自負しています。

車検 安心の5つ星

便利!! 4 土・日・祝日も営業!

早い!! 2 朝出て夕方完成!! 当店は国土交通省指定自動車整備工場です。

安心!! 3 当社で部品交換したお車の部品は、2年間(20,000km)の保証付きます。 ※消耗品は除きます。

フォロー!! 5 当社で車検を受けたお車は、次回車検までフォローさせていただきます。

代車 + エンジンオイル + 洗車 車内清掃 が無料

Honda Cars 亘理 亘理店 (有)協大

HONDA 亘理郡亘理町字東郷194-1

TEL (0223) 33-0851

FAX (0223) 32-1761

営業時間 9:00 ~ 18:00

(広告)

新築・リフォーム・古民家再生

Before

After

自然素材 無垢材

で末永く住み継げる家をご提供致します。

木の家づくりが好き。地元山元町で一番頼むの仕事を目指します。

MORIKYU 守久建設株式会社

0223-37-1217

宮城県亘理郡山元町八手庭字石田 73-2

http://moriky-kensetsu.co.jp

編集・発行 山元町役場総務課

〒98912292

宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32

0223-371111

印刷 今野印刷株式会社

※今月号は1部あたり約54円です。

町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ホームページ <https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>

携帯サイト <https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/>

メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp